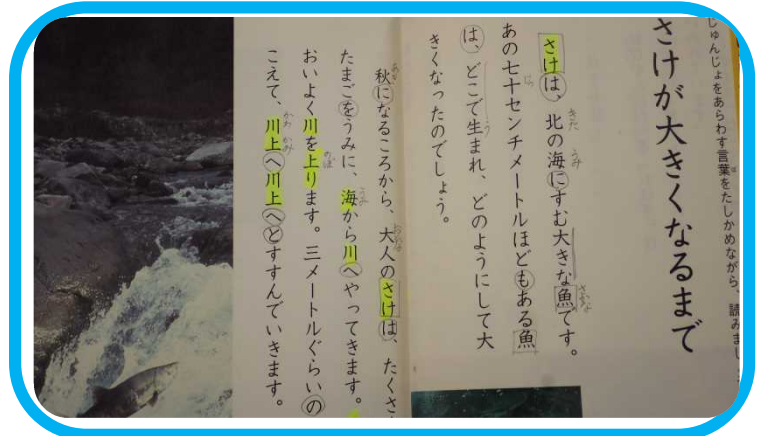


児童・生徒の実態

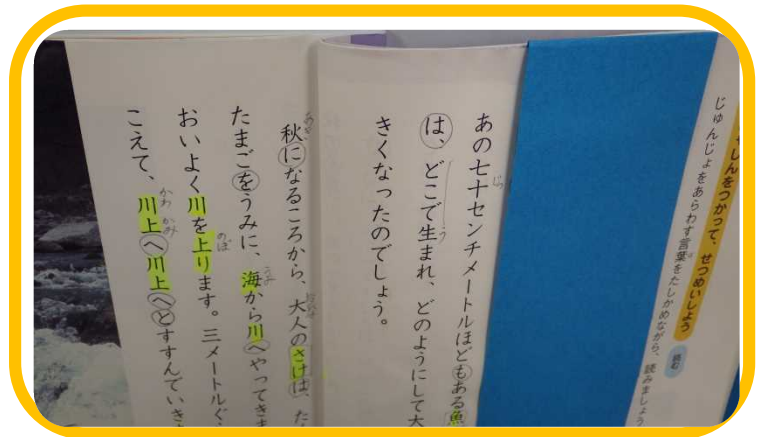
音読がたどたどしく、読むのに時間がかかる。

☆手立て

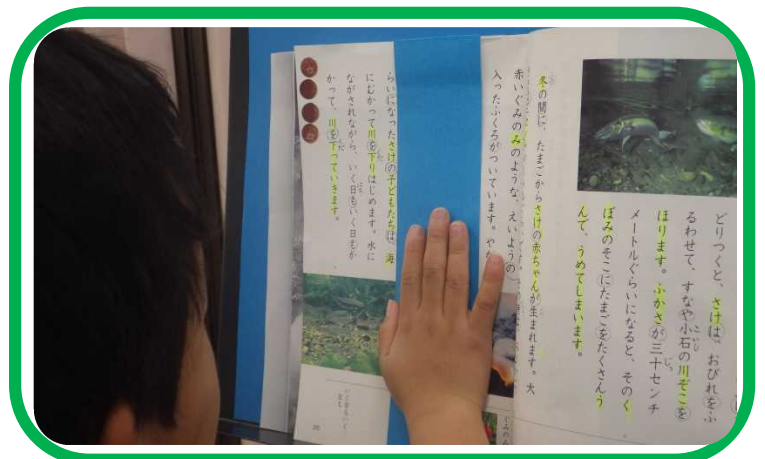
- ・ 読めない漢字に読みがなをつける。
- ・ よく出る単語、読みにくい言葉にマーカーで色をつける。
- ・ 助詞を○で囲む。



- ・ 行をとばさないように、音読の物差し（色画用紙）をずらしながら読む。



- ・ 1 ページ、見開き、場面等、範囲を決めて読み、読み間違いが減ったことを、表に書いて確認する。
- ・ 自信をもってはっきり読めたときは、教科書の隅にシールをはってほめる。



支援を受けてみて

- ・ 読みがなや物差しがあるので、読みやすいです。（本人）
- ・ たどたどしかった音読が、少しずつ上手に読めるようになり、うれしいです。（保護者）